

'26彩の国 実業団駅伝

第67回東日本実業団対抗駅伝競走大会要項(1部)

主 催 東日本実業団陸上競技連盟

後 援 毎日新聞社、TBSテレビ、埼玉県、埼玉県教育委員会、埼玉県スポーツ協会、熊谷市、熊谷市教育委員会、熊谷市スポーツ協会

運営協力 (一財)埼玉陸上競技協会

特別協賛 未定

協 力 (公財)埼玉県公園緑地協会

1. 日 時 2026 年 11 月 15 日(日)熊谷スポーツ文化公園陸上競技場 8 時 00 分スタート

2. 走 路 熊谷スポーツ文化公園陸上競技場及び公園内特設周回コース【7区間74.6km】

第1区 13.1km 競技場2周+周回コース(1周:4.1km)3周

第2区 8.2km 周回コース2周

第3区 16.4km 周回コース4周

第4区 8.2km 周回コース2周

第5区 8.2km 周回コース2周

第6区 8.2km 周回コース2周

第7区 12.3km 周回コース3周

3. 参 加 資 格 (1)2026年度日本実業団陸上競技連合に「企業チーム」または「クラブチーム」として登録され、さらに「企業チーム」に関しては当該企業と直接的な労働契約関係(*)にある監督ならびに男子競技者により編成されたチームとする。但し、「企業チーム」「クラブチーム」とも、監督・競技者は出場チームにおいて9月30日までに登録された者に限る。※システムの都合上ご協力をお願いします。
* 短期的な労働契約(例えば駅伝シーズンのみの契約)の者は除く。
- (2)「企業チーム」に関しては、本大会申込期限日前に移籍した競技者の取扱いは、連合登録規程第6条の定めに従う。
- (3)外国人登録者は、労働契約を締結し当連盟に登録申請した日以降、日本国内に滞在した日数が初年度登録者と移籍者においては、180日以上、次の年度からは、120日以上が必要である。但し今年度、学校教育法第1条に定める学校を卒業し、引き続き採用された競技者については、120日以上が必要となる。
なお、母国代表となった場合の拘束期間は、国またはNFからの依頼文書を提出することにより、オリンピック・世界選手権・U20世界選手権の3大会に限り、上記暦日に含めてカウントする。
- (4)参加資格は最大28チームに付与するが、申込多数の場合は以下の番号順とし、1部の参加資格を得られなかったチームには自動的に2部への参加資格を付与する。
なお、同一企業チームや同一クラブチームからの複数チームの参加は認めない。
- ① 第66回東日本実業団駅伝競走大会において最終区までに繰上げスタートがなかったチーム(繰り上げ無しチーム)。なお、最終区までに繰り上げスタートがあったチームの最終結果が繰り上げ無しチームより上位の場合、そのチームには参加資格を認める。
- ② 2025年4月1日から今回大会の申込み締切日までのチーム内7名の5000mの平均タイムが上位のチーム
- (5)上記28チームとは別に、東日本実業団連盟に登録した企業チームから選抜した選手で構成する混成チーム2チームを「オープン参加」として出場させる。

4. チーム編成 (1)「企業チーム」及び「クラブチーム」は同一企業及び同一クラブの単独チームとする。
(2)チームは、監督1名 選手14名、計15名以内とする。
(3)外国人競技者は、申込時より1チーム最大2名以内とする。但し、出走(場)は1名までとする。
(4)混成チームについては別途定める。

5. 参 加 料 (1)1チーム 100,000円 参加申込と同時に納入すること。
(2)振込先 三井住友銀行 人形町支店 普通預金 口座番号0908198
口座名義 東日本実業団陸上競技連盟
※参加料はいかなる場合も返金しない。

6. 申 込 み **連盟ホームページ記載の URL から申込むこと。**

申込期間 9月24日(木)午前10時から10月13日(火)午後5時まで

E-mail: hj_2016@yahoo.co.jp TEL: 03-3861-6116

7. 表 彰 団 体 賞 第8位迄・個人賞(区間最高記録者)

8. 監督会議 2026年11月14日(土) 於:熊谷スポーツ文化公園内会議室(調整中)
15時00分(監督会議に出席しないチームは棄権と見做す)

9. 閉 会 式 実施しない。(競技終了後、エントランスホールにて上位8位ほか個人賞配布予定)

10. 全日本大会 今大会の**上位13位までの企業チーム**に、2027年1月1日(祝)群馬県にて開催される第71回全日本実業団対抗駅伝競走大会への出場資格を与える。

11. 注 意 事 項 ①出場選手の区間最終エントリー(オープンも含む)は**11月13日(金)正午までに**
E-mail(hj1@hjtff.jp)で送信すること。
尚、補欠選手との変更は前日の監督会議時に受け付ける。監督会議以降は、11月15日(日)
7時00分までに審判長に届け出て許可を得たもののみ認める。
②参加チームのナンバーカードは前年度の上位順とし、コースはナンバーカード順とする。
③ノボリ、手旗、チーム旗、横断幕等の掲示は**以下の内容にて許可する。**
場所:周回通路より上段のエリアのみ
内容:選手を応援する表記が記載されているもの(企業名のみや企業名が大きく目立つ表記は
広告物とみなされるため、別途、競技場への申請が必要となる)
近隣住民の迷惑にならぬよう特に注意する事。
尚、公園内の樹木や外灯等にノボリ、手旗、チーム旗、横断幕等をくくりつけることは厳禁とする。
その他著しく支障があると認められる場合は大会事務局で撤去する事がある。
④選手の健康管理については参加者側で責任をもつこと。
⑤駅伝走行中の事故については、主催者で応急処置のみ行い、その後の処置については責任
負わない。なお、駅伝参加者は事前に保険に加入すること。
⑥本大会は日本陸連駅伝基準規則並びに監督会議の申し合わせ事項によりすべて運営される。
⑦本大会要項以外の詳細事項については監督会議において指示する。
⑧外国人競技者の走行区間は2区または5区とする。
⑨競技中体調不良、事故等で競走不能と審判長が判断した場合、競技を中止させることがある。
⑩各区間において繰り上げを行うが、詳細については監督会議で説明する。なお、最終区までに繰
り上げがなかったチームは、上位から優先的に来年度本大会への出場資格を与える予定だが、
そのチーム数は今回の結果等により別途決定する。
⑪ID コントロールを行う。
ID は監督・選手・スタッフ含め各チーム**最大20枚までとする。**

⑫大会が中止となった場合の第71回全日本実業団対抗駅伝競走大会出場チームの決定方法について以下のとおりとする。

1) 第70回全日本実業団対抗駅伝 上位15チーム以内

(GMOインターネットグループ・ロジスティード・JR東日本・サンベルクス・Honda・富士通・SUBARU)

残り6チームについては2025年4月1日～2026年11月15日の期間までに、チーム内7名の5000mの平均タイムが上位のチームにて決定する

⑬主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、個人情報を取り扱う。

なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他の競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。

大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌インターネット等の媒体に掲載することがある。

大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上においては画像や動画を配信することを含む)を禁止する。

⑭今大会において、不正が発覚した場合は、今後の出場を認めない場合がある。

⑮ゴミについては、全て持ち帰るものとする。(競技場を含む公園内のゴミ箱は利用不可)

12. 宿 泊 各チームにおいて手配願います。

13. テレビ放送 11月 日() 調整中